

事例8:支店、事業所の独自取組の推進

沼津市:南駿農業協同組合

分野:事務オフィス
業種:その他(組合)
職員数:538名

取組への動機

農協として節電への協力について基本的な事項が農業協同組合中央会から示され、具体的な行動については、各支店、事業所で独自に節電対策を講じることとなった。

節電実績

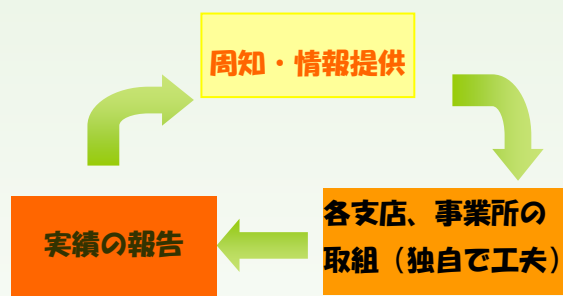
本店 昨年度比27%削減(7月~9月)
その他32の支店、事業所においても15%以上を達成した。

具体的な取組内容

全体の取組

節電目標、取組協力に関する周知と報告

取組の周知・情報提供から始まり、節電の取組の実施と報告、更にこれを周知することで、職員の意識を高める。



本店での取組

照明の間引き点灯

業務に支障の無い範囲で照明の間引き点灯を行う。

緑のカーテンの設置

設置場所	玄関正面ガラス
植栽植物	ゴーヤ、クレマチス、トロピカルフルーツ
費用	植栽業者による設置株、用土、網等セット 約5万円
効果	○日射を防ぐことによる室温上昇の抑制 ○視覚的效果

緑のカーテンの設置状況



◎本店他8店舗で実施(規模により費用は差がある。)

その他の支店、事業所の取組

独自の取組

- 支店、事業所それぞれで独自の取組を展開

全支店、事業所で前年比15%以上の節電を達成

南駿農業協同組合の支店、事業所のうち、20%以上の節電実績があった一部支店、営業所の取組内容

支店・事業所	取組内容	前年比削減率
南部センター	・時間外勤務の減少 ・打ち水 ・窓を開ける	23.4%
西 浦	・西側の排煙用窓を開放し、エアコンの使用時間を短縮 ・駐車場に散水する	
静 浦	・1階の蛍光灯本数を60%削減 ・エアコンの使用を1時間削減する	25.8%
金 岡	・団扇・ドリンクサービス ・出入口口へ打ち水 ・緑のカーテン(クレマチス)	20.6%
西部センター	・緑のカーテン(ゴーヤ)	28.6%
愛 鷹	・打ち水 ・扇風機 ・うちわの活用 ・残業を極力しない	
東部センター	・蛍光灯の点灯本数は40本から15本とする ・エアコンの使用を控える	25.5%
長 泉	・旧式冷蔵庫2台を使用禁止 ・月曜日と水曜日をノー残業デーとする ・防犯上の問題が発生しない程度の通風と扇風機による空冷	
北部LPガスセンター	・網戸の設置とブラインドの交換 ・事務所周りの水まき	27.8%
北部センター	・緑のカーテン(ひょうたん・ゴーヤ) ・生活倉庫シャッターを半分開ける(自然光をとりいれ照明を節約)	29.7%
富 岡	・緑のカーテン(あさがお) ・でんき予報の確認 ・主電源を切る ・玄関先へ打ち水 ・エアコン(冷蔵庫)の温度設定	
裾野西	・緑のカーテン ・扇風機をロビーに2台設置・駐車場への打ち水	22.8%

今後の課題、目標等

節電は今後も継続が必要となると考える。引き続き節電意識を維持して取組を続けたい。

照明については、順次LED化を推進したい。